

浜こ次育第102号
平成27年 7月 1日

関係各位

浜松市長 鈴木 康友
(公印省略)

平成27年度浜松市「青少年の表彰」候補者の推薦について（依頼）

時下、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は青少年行政につきまして多大な御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年度も「青少年の表彰」を、別添実施要項に基づき実施いたします。つきましては、当表彰の趣旨を御理解いただき、表彰するにふさわしい青少年及び青少年団体（グループ）の御推薦をお願いいたします。

記

- 1 配付物 実施要項・推薦書 1部
- 2 推薦締切 平成27年9月15日（火）必着
- 3 提出先等 浜松市こども家庭部次世代育成課 青少年育成センター
(直接または郵送にてご提出ください)
- 4 その他 推薦書が不足する場合は、恐れ入りますが用紙を複写して
お使いいただきますようお願いいたします。

〒430-0929
浜松市中区中央一丁目2番1号
浜松市こども家庭部次世代育成課
青少年育成センター
担当：鵜飼・足立
TEL 457-2418 FAX 454-3708

平成27年度 浜松市「青少年の表彰」実施要項

1 趣 旨

さまざまな困難を克服し、自己中心に陥ることなく他者や社会のために地道に努力している青少年、青少年団体（グループ）の諸活動を賞賛し、奨励することで、青少年の健やかな成長に資するため、「青少年の表彰」を実施します。

2 表彰の対象

(1) 対象者

市内に居住する25歳未満の青少年

市内で活動する主に25歳未満の青少年で構成される青少年団体

(2) 対象となる活動

平成27年9月までの間に常時または定期的継続して行われた活動、あるいは人命救助等、機に応じて行った行為で、次の区分に該当するもの

ア 奉仕活動

地域・施設・学校・職場などの公共のために、経済的な見返りを求めることなく自発的に行った環境美化、社会福祉、事故防止などの活動

イ 環境改善活動

公衆道徳の普及、公共物や自然・文化財の愛護、生活改善などで実績を挙げた活動

ウ 文化・体育活動

明るいまちづくりや、学校・職場づくりなどに大きく貢献した文化・体育活動、郷土芸能の伝承活動、発表等を通じ地域を活性化する活動

エ 育成指導活動

青少年の育成指導、青少年団体の組織等に特に尽くした活動

オ その他の活動

ア～エにあてはまらないが、この事業の趣旨から見て表彰することが適当な活動

3 表彰の種類

(1) 善行賞

特に顕著な善行のあった青少年（個人または団体）に対して行う

(2) 善行奨励賞

善行のあった青少年（個人または団体）に対して行う

4 推薦手続き

推薦者は、「青少年の表彰」推薦書に必要な事項を正確かつ具体的に記入、押印のうえ、直接または郵送にて浜松市子ども家庭部次世代育成課青少年育成センターへご提出ください。
 ※推薦書の様式は、浜松市のホームページからダウンロードできます。
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/>
 <らし・手続き → 市民活動 → 社会参加 → 浜松市「青少年の表彰」

5 提出先 浜松市子ども家庭部次世代育成課 青少年育成センター

〒430-0929 浜松市中区中央一丁目2番1号
 TEL 053-457-2418

6 推薦締切

平成27年9月15日(火) 必着

7 選考ならびに表彰

(1) 選考 選考会にて審査し、善行賞及び善行奨励賞を決定します。

(2) 表彰

善行賞受賞者には表彰式にて市長が表彰状と楯を贈ります。(表彰式は12月頃を予定)
 善行奨励賞受賞者には表彰状を贈ります。

(3) 発表

選考の結果は公表するほか、推薦者・受賞者の双方に通知します。受賞者が児童・生徒の場合、所属学校を通じて通知します。

8 平成26年度までの推薦・表彰件数(参考)

年度	善行賞 表彰件数			善行奨励賞 表彰件数			推薦件数	
	回	個人	団体	合計	回	個人	団体	合計
S45	1回	5	7	12				12
S46	2回	3	6	9				9
H19	38回	12	10	22	7回	11	12	23
H20	39回	5	9	14	8回	5	14	19
H21	40回	4	10	14	9回	8	13	21
H22	41回	9	8	17	10回	2	6	8
H23	42回	13	8	21	11回	2	10	12
H24	43回	7	12	19	12回	6	7	13
H25	44回	9	11	20	13回	6	6	12
H26	45回	7	6	13	14回	1	5	6
合計		248	302	550		119	137	256
								437
								557
								994

過去の受賞例

◎奉仕活動

地域・施設・学校・職場など公共のために行った環境美化、社会福祉、事故防止などの活動

- ・図書館ボランティアとして、返却された本の整理などを3年間継続して行っている。(個人)
- ・地域イベントでのボランティア活動を、長年にわたり行っている。(団体)
- ・学校昇降口の清掃を、昼休みや休み時間に毎日自主的に行っている。(個人)
- ・朝のあいさつ運動を毎日欠かさず行っている。(個人)
- ・障がいを持つ方の介助や交流の援助に取り組んでいる。(団体)

◎環境改善活動

公衆道徳の普及、公共物や自然・文化財の愛護、生活改善などで実績をあげた活動

- ・生徒会の常時活動としてアルミ缶の回収・リサイクルを継続して行い、利益のすべてを地域の社会福祉協議会へ寄付している。(団体)
- ・地域住民と協力し、川の清掃や土手の草刈などの環境保護活動を楽しみながら行い、地域の自然と郷土を愛する心を育てている。(団体)

◎文化・体育活動

明るいまちづくりや学校・職場づくりなどに大きく貢献した文化・体育活動

郷土芸能の伝承活動、発表等を通じ地域を活性化する活動

- ・年間にわたり地区敬老会や福祉施設、町民体育大会などで演奏活動を行っている。音楽をとおして地域の人々と交流している。(団体)
- ・美術部員が自らの特技を生かして、地域の壁画や横断幕の制作にとりくむなど、地域づくりに貢献している。(団体)
- ・市指定文化財の遠州大念仏の保存活動。大人の中に混じり小学生1人で練習しており、継承者として期待されている。(個人)

◎育成指導活動

青少年の育成指導、青少年団体の組織等に特に尽くした活動

- ・当該団体の会員がイベントのボランティアスタッフとして参加し、野外活動の豊富な経験をいかして参加者の指導・支援を行った。(団体)
- ・青少年団体に所属し、常に会員の模範となってリーダーシップを発揮している。イベントでは企画から運営まで積極的に関わった。(個人)

◎その他の活動

この事業の趣旨から見て、表彰することが適当と思われる活動

- ・下校途中に道に迷っている小学生を見つけ、遠距離にもかかわらず家まで送り届けた。(個人)
- ・ケガをしているお年寄りを見かけ、近くの人に通報した。お年寄りは無事保護され、手当てを受けることができた。(個人)

平成26年度の受賞者

■善行賞<個人の部> 7件(7人)

※学年はH26年度当時

- 市川 美里 (聖隷クリストファー大3年) 東部協働センター・江東地区でのボランティア活動
江間伽弥斗 (三ヶ日高2年) 北部協働センターでのボランティア活動
宮木 正恵 (気賀高2年) 北部協働センターでのボランティア活動
石川 翔 (浜北西高2年) 北部協働センターでのボランティア活動
小池 智晴 (浜松工業高2年) 北部協働センターでのボランティア活動
太箸 穂乃 (大平台高3年) 北部協働センターでのボランティア活動
柳本 洋春 (浜松日体高2年) 北部協働センターでのボランティア活動

■善行賞<団体の部> 6団体

浜松市立蛸塚中学校

読み聞かせ・清掃・あいさつなどの活動を通して、地域と触れあい活性化させる活動

浜松市立高台中学校生徒会 福祉委員会

エコキャップを回収しポリオワクチンに交換する取組を全校生徒に参加を呼びかけ主導する活動

聖隷クリストファー大学 マナの会

ホスピス病棟での患者個人を尊重したボランティア活動と地域の医療・福祉への貢献活動

浜松医科大学 四ツ葉

自分たちでの企画・運営による障がい者との交流活動や福祉施設での子どもへの学習支援活動

浜松医科大学 災害支援サークルLuce

被災地への支援活動や災害医療についての啓発と研修会の企画運営などの貢献活動

浜松市立富塚中学校

18年間継続しての協働センター主催事業における準備・運営などのボランティア活動

■善行奨励賞<個人の部> 1件(1人)

河合 佑音 (浜松海の星高3年)

■善行奨励賞<団体の部> 6団体

浜松市立東部中学校社会貢献部／浜松市立与進中学校国際交流部／浜松市立与進中学校吹奏楽部／浜松医科大学奇術部／浜松市立水窪中学校生徒一同

審査 使用 欄	受付No.
	善行 奨励

「青少年の表彰」推薦書

◇この推薦書の記載が表彰状の原稿になりますので、正確な字体での記入をお願いします。

※推薦順位は、同一団体が複数の推薦をする場合に記入してください。

推薦 順位 ※	位	活動区分 (□を黒く塗る) 要項2-(2)を参照	<input type="checkbox"/> 1.奉仕活動 <input type="checkbox"/> 2.環境改善活動 <input type="checkbox"/> 3.文化体育活動 <input type="checkbox"/> 4.育成指導活動 <input type="checkbox"/> 5.その他				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 団体	
推薦する青少年・団体	フリガナ		男 ・ 女	団 体 の み 記 入	フリガナ			
	氏名				代表者名			
	(団体名)				構成人員	男	人	
	生年月日 (団体設立年月日)	昭和 平成	年齢	満	年	月		
	住所 (連絡先)	〒			電話			
	職業 または学校名				FAX			
	過去に 受けた 表彰	(年・月・日)	(表彰団体)	(名 称)	(表彰内容)			
活 動 の 概 要								
期日・期間 回数 所要時間							(現在) <input type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 一時休止 <input type="checkbox"/> 終了	
活動の 場所・地域								

活動の内容

※各活動の動機・目的・内容などを具体的に

◎参考資料があれば別に添付してください。

推薦者の所見

推薦者連絡先	住所	〒		
	電話		FAX	
	担当者 <small>※推薦書とは別に担当者がある場合</small>	氏名	所属部署等	

上記のとおり、「青少年の表彰」該当者として推薦します。

平成 年 月 日

推薦者 氏名(団体の場合は団体名と代表者名)

印

記入例・個人

「青少年の表彰」推薦書

審査 使用 欄	受付No.
	善行 奨励

◇この推薦書の記載が表彰状の原稿になりますので、正確な字体での記入をお願いします。

※推薦順位は、同一団体が複数の推薦をする場合に記入してください。

推薦 順位 ※	位	活動区分 (口を黒く塗る) 要項2-(2)を参照		<input checked="" type="checkbox"/> 1.奉仕活動 <input type="checkbox"/> 2.環境改善活動 <input type="checkbox"/> 3.文化体育活動 <input type="checkbox"/> 4.育成指導活動 <input type="checkbox"/> 5.その他		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 団体	
		推薦する青少年・団体	フリガナ 氏名	ハママツ 浜松	ヨシユキ 善行	男・女	団体のみ記入
(団体名)						構成人員	男 人 女 人 計 人
生年月日 (団体設立年月日)	昭和 平成		12年 8月 1日	年齢	満 15年 1月		
住所 (連絡先)	〒 430-8652 浜松市〇〇区〇町××			電話	053-〇〇〇-〇〇〇〇		
				FAX	053-〇〇〇-〇〇〇〇		
職業 または学校名	浜松市立〇〇中学校			学年 (学級)	3年1組		
過去に 受けた 表彰	(年・月・日)		(表彰団体)	(名 称)	(表彰内容)		
	なし						
活 動 の 概 要							
期日・期間 回数 所要時間	平成25年8月から(1年生の夏休みから)現在まで 1ヶ月に1~3回(日曜日) 所要時間2~3時間					(現在) <input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 一時休止 <input type="checkbox"/> 終了	
活動の 場所・地域	浜松市立〇〇図書館						

活動の内容

※各活動の動機・目的・内容などを具体的に

◎参考資料があれば別に添付してください。

1年生の夏に図書館のボランティア募集に応募し、返却された本を元の棚に戻す作業や、他の図書館から回送された本の整理などの作業を行っている。
3年生になった現在も、ボランティア活動を続けている。

推薦者の所見

この生徒は責任感があり、私語を慎み黙々と作業している姿から、誠実さが感じられる。
今後も活動を続け、他の図書館ボランティアの模範となることを期待している。

推薦者連絡先	住所	〒 430-8652 浜松市〇区〇〇町〇〇-〇〇		
	電話	053-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	053-〇〇〇-〇〇〇〇
	担当者 <small>※推薦者とは別に担当者がいる場合</small>	氏名 浜松 三郎	所属部署等	〇〇図書館〇〇グループ

上記のとおり、「青少年の表彰」該当者として推薦します。

平成 27年 9月 10日

推薦者 氏名(団体の場合は団体名と代表者名)

浜松市立 〇〇図書館

館長 浜松 次郎

印



記入例・団体

審査 使用 欄	受付No.
	善行 奨励

「青少年の表彰」推薦書

◇この推薦書の記載が表彰状の原稿になりますので、正確な字体での記入をお願いします。

※推薦順位は、同一団体が複数の推薦をする場合に記入してください。

推薦 順位 ※	位	活動区分 (□を黒く塗る) 要項2-(2)を参照	<input type="checkbox"/> 1.奉仕活動 <input type="checkbox"/> 2.環境改善活動 <input checked="" type="checkbox"/> 3.文化体育活動 <input type="checkbox"/> 4.育成指導活動 <input type="checkbox"/> 5.その他		<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 団体
	推薦する青少年・団体	〇〇〇ホソンカイ 〇〇〇保存会 (団体名)	男・女	団体のみ記入	代表者名: ハマツ ヨシユキ 浜松 善行 構成人員: 男 10人 女 5人 計 15人
生年月日 (団体設立年月日)	昭和 平成	元年 7月 1日	年齢	満 年 月	
住所 (連絡先)	〒 430-8652 浜松市〇〇区〇町××			電話	053-〇〇〇-〇〇〇〇
職業 または学校名	浜松市立〇〇中学校・〇〇小学校			FAX	053-〇〇〇-〇〇〇〇
過去に 受けた 表彰	(年・月・日)	(表彰団体)	(名称)	(表彰内容)	
	平成〇.〇.〇	〇〇〇	〇〇賞	無形文化財保存	
活 動 の 概 要					
期日・期間 回数 所要時間	平成元年から現在まで(27年間) 年1回の祭典日の他、 1ヶ月に2~3回、祭典2週間前からはほぼ連日 練習時間1回約2時間				(現在) <input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 一時休止 <input type="checkbox"/> 終了
活動の 場所・地域	〇〇町内ほか				

活動の内容

※各活動の動機・目的・内容などを具体的に

◎参考資料があれば別に添付してください。

国指定無形文化財〇〇を伝承していくため、地域の大人だけでなく、小・中学生も参加して練習を行い、毎年1回祭典で披露している。

推薦者の所見


少子化や過疎化で後継者不足に悩む伝統芸能が多いと聞かすが、この町内では15年前から大人だけだった保存会に子どもたちが参加するようになった結果、現在では町内のほとんどの子どもたちが活動に取り組むようになっている。また、練習などをとおして地域の人たちと子どもたちの交流が活発になるなど、地域の活性化にも貢献している。

推薦者連絡先	住所	〒 430-8652 浜松市〇区〇〇町〇〇-〇〇		
	電話	053-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	053-〇〇〇-〇〇〇〇
	担当者 <small>※推薦者とは別に担当者がある場合</small>	氏名 浜松 市郎	所属部署等	〇〇自治会 副会長

上記のとおり、「青少年の表彰」該当者として推薦します。

平成 27年 9月 10日

推薦者 氏名(団体の場合は団体名と代表者名)

〇〇自治会 会長 浜松 太郎  印